

2025年度相談グループ

<相談グループの構成機関>

- ・ 障害者基幹相談支援センター：市直営 1 事業所
- ・ 委託相談支援事業所：委託 4 事業所
- ・ 指定特定相談支援事業所・指定障害児相談支援事業所：
12事業所（うち、指定障害児は7 事業所）
- ・ 社会福祉課障害福祉係担当者



2024年度の相談グループの取り組み

<活動目標>

より良い相談支援が提供できるよう、事業所を超えて支えあえる相談支援体制を構築する

①事業所を超えた相談支援専門員の連携強化のとりくみ

- ・主任相談支援専門員の派遣
ケース検討派遣：1件
同行派遣2件

②相談支援スキルの向上に向けた取り組み

- ・支援者支援の視点による
事例検討の実施：12事例

③他機関と連携したチーム支援に向けた取り組み

- ・全相談支援事業所を対象とした
連絡会議の開催：6回/年

④地域課題の検討

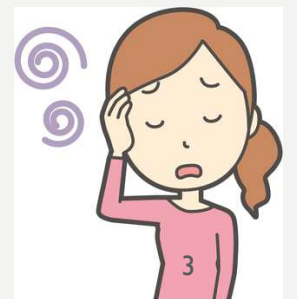
- ・地域課題について検討
 - ・地域のヘルパー利用の実情：4月8日
 - ・児童系サービス：6月10日
 - ・より有効に計画相談を活用するために：8月19日
(セルフプラン解消に向けた取組み)
 - ・セルフプランによるサービス利用：10月7日

相談支援を取り巻く現状と課題

2025.7.1時点

相談支援の現状	事業所数・相談員数	利用者数※()は2024.7.1時点の人数
指定特定障害者相談支援事業所	12事業所 ・うち市内の計画相談支援担当32人 ・うち居宅介護支援事業所と兼ねている3事業所(相談支援専門員3人)	・実人数725人(715人) ・セルフプラン4人(4人) (身体187、知的342、精神193、難病3)
指定障害児相談支援事業所 (障害児のみを対象としている事業所はなし)	7事業所(計画相談支援担当25人)	・実人数365人(350人) ・セルフプラン104人(142人)

相談支援を取り巻く課題	取組の方向性
指定特定12事業所のうち7事業所が、一人相談支援事業所	・事業所を超えた相談支援専門員の連携
複雑で多くの問題を抱えるケースの増加	・相談支援専門員の相談支援スキルの向上 ・他機関と連携したチーム支援体制
相談支援に求められる役割の増加	・他機関と連携したチーム支援体制 ・ピアサポート体制の推進



2025年度の相談グループの取り組み

<2025年度の取り組み>

- ①事業所を超えた連携の強化の取り組み
 - ・主任相談支援専門員の派遣
- ②相談支援スキルの向上に向けた取り組み
 - ・支援者支援型のグループワークの実施（2ヶ月毎）
- ③他機関と連携したチーム支援に向けた取り組み
 - ・全相談支援事業所を対象とした連絡会議の開催（2ヶ月毎）
 - ・他分野や他職種と連携した研修会等の情報提供
 - ・障害児の家庭・福祉・教育の連携
- ④セルフプラン解消に向けた取り組み

